

印象に残った「キーワード」	ご意見、ご感想
必要なものを次に足していく、という言葉。	上の言葉を聞いた時、今本人が求めている事、必要な事はなんなのか？感じとる大切さを感じました。ありがとうございました。
共に生きる	サクスシェアのハイブリット研修（会場とオンライン）への挑戦には、敬服してます。新しい試みに失敗はつきもの(^_^)。今回の研修では、強度行動障害を持つ利用者への希望の第一歩を感じました。どんな試みも、動かすのは『人材』だと思います。事業に関わる人たちの長所や強みをうまく組み合わせ、適材適所で運営していく事が大切だと思います。
支援者は人柄で選ぶ。	強行に限らず、支援者を人柄で選ぶということは大きく賛成です。ただ、現場の難しさから辞めていく方を目の当たりにすることは多く、支援者が折れたことで、自分が見るしかないと親も心折れることになります。専門知識をベースに、目の前に困っている人たちへの、個々に寄り添ったオリジナル支援を使えるようになるまで、支援者の育成をお願いしたいです。息子は今まで、短期入所利用を断られ続けました。激しい問題行動の他に人に拘るという特性から、クールダウンの部屋に1人入れられた時に、一部屋完全に破壊したことがあります。また頻繁な飛び出しから、交通事故や多くの問題を起こした経緯もあり、夜でも誰か一緒に過ごさなければならないこと、2秒と目を離せないことなどが、事業所の大きな負担になると伝えられました。夜間の支援について、難しいという回答ばかり聞いてきました。そのため、親が今できる選択は「120歳まで生きる」か「一緒に連れて逝く」かの二択です。利用者を排除する選択ではなく、受け入れる選択のためにどうすれば良いのか、考えていただければ嬉しいです。
グループホーム運営において、共同ビジネスとしてのノウハウについて	今回の会社の方に1軒家をグループホームにするといった案は、共同経営にあてはまるのか、お聞きしたいです。
重度者の受け入れが現在の課題であることと、あえてその課題に向き合おうとされているところに感銘を受けました。全国展開で支援方法を集約する、というお話しはなるほどと思いました。全国的な課題である強行支援の課題解決にはとても重要だと思いました。	まだこれから中身を作っていただけようでした。ソフト面の『人』に関してはとても共感しました。ですが、一筋縄ではいかないのが強行支援だと思います。課題をひとつひとつクリアして、形にしていきたいと思います。地域でお困りの方がたくさんおられます。また、支援する側も情報がなく手探りです。連携や、技術の発信など強行に特化した中心的役割のセンターのようなものがあれば、と考えています。施設ができることで、地域の意識や支援力もあがっていくことを期待しています。
住みたいかどうか、箱作りはできるが中身の問題、会社自体も継続性、（スタッフは）技術よりも何とかしたいと思う人がベスト、「ちょっと」支える支援、暮らすにGoが出せる場所、日々の細かい変化を見逃さない	Zoom 参加でしたが、鬼塚さん、野々下さん、皆さんのお人柄や、事業展開への思いがしっかり伝わってきて、希望の持てるお話を聞くことができました。娘が居りますが、グループホームが実現する時には、是非是非！ご相談させていただきたいと思います。この度は、貴重なお話を聴く機会を作っていただきまして、本当にありがとうございました！
地域で一緒に暮らす場所	私のPCの問題か音声か二重に聞こえて十分に聞き取れずすみません。子供は他県の施設で30年も暮らしていますが、今後親も年を取り面会も不自由になる事を考えると同じ地域で暮らせる環境を願っています。強度行動障害は人によって様々な症状があり施設運営にも多くの難しさがある様に思いますが宜しく願いいたします。

<p>訪問介護があることでの医療的ケア（65歳問題と医療的ケアが必要になったことでの退去を聞いたことがあったため）</p>	<p>障害基礎年金だけで、金銭的に大丈夫なのか気になります。本人の状態が大丈夫な場合、何歳になっても大丈夫なんでしょうか？例えば65歳以上になっても大丈夫ですか？本人が65歳などだと、親は90歳くらいになってしまいます。その場合、親は何も出来ないと思いますので。すみません。あまりにも先の話ですが、親は気になります。サンクスシェアの皆さん、いつも有難うございます。緊急事態宣言も出ています。お互いに心身共に元気に過ごせますように。（追加）昨夜アンケートを送信したのですが、記入しようか迷い書いて無いことがあるので・・・。事業所の方も考えていると思いますが、障がい者用の保険に加入される事をお勧めします。娘の激しさでも1度も出なかったことが無いあの保険です。JIC九州0120-294-250入院も付いているので、もし何かあった時でも助かります。障がい者医療証があっても食事代だけでも月に4万くらいは請求が来ますので（健康保険が使えないものって結構ありますので）保険料が年に1万円台だったと思います。何か壊したと言う時にも助かります。それと、また娘の例になりますが部屋に置けなくなった物は宿直室に置いて下さっていますが、何にでも使えるフリーなスペースを確保して下さいと思います。多分この事も事業所さんは考えていると思いますが。それから、これは仕方ないことで当然なことなのですが、入院などである一定期間（3ヶ月とか）部屋を留守にする場合は、退院後に戻れたりはしないですよ。私は事業所が待ってくださっていた事で娘が戻りましたが、戻れなくてその後・・・と言う話は聞きますので。</p>
<p>グループホームはやめてはいけない事業 強度行動障害の支援のノウハウが広く伝わるべき 職員は結局は人柄が大切 1人1人の支援の手順書 地域の方との連携</p>	<p>医療福祉ホールディングスさんの強度行動障害の方を受け入れ先が少ないからこそやるという所や、今後支援のノウハウを一般にも広く伝えて受け入れ先を広げていきたいという所がとても素晴らしいと思いました。ご家族の方のご意見もとても参考になりました。今後ご家族方の様々なお話もお伺いできるような機会が持てると良いなと思いました。まだまだ地域に理解されることが難しく、課題もありますが、少しずつでも支援のノウハウが広がり、垣根のない社会になっていくと良いなと思います。貴重な勉強の場をありがとうございました。</p>
<p>小さな変化を見逃さない リアルタイムに日頃から利用者さんの行動の理由等職員が意見交換していける風土作り 何故そのような行動なのか記録から振り返ることの繰り返し</p>	<p>それぞれのお立場で、グループホームについて教えて頂ける情報が様々でした。参考になりました。私自身が生活支援員ですので、改めて小さな変化を敏感に受け止めていけるようになりたいです。</p>
<p>ゼロから足していく</p>	<p>有り難うございました。障害者差別解消法には大事な付帯決議があります。ご存知かもしれませんが、案外知られていないので念のため書きます。鬼塚さんのご意見を補強するかとおもいます。公務員には周囲の住民の理解をえるための積極的啓発活動がもてめられているので、市議員さんなどにもこの付帯決議は知ってもらいたいものです。障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律案に対する付帯決議（衆議院）五 国及び地方公共団体において、グループホームやケアホーム等を含む、障害者関連施設の認可等に際して周辺住民の同意を求めないことを徹底するとともに、住民の理解を得るために積極的な啓発活動を行うこと。障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律案に対する付帯決議（参議院）六 国及び地方公共団体において、グループホームやケアホーム等を含む、障害者関連施設の認可等に際して周辺住民の同意を求めないことを徹底するとともに、住民の理解を得るために積極的な啓発活動を行うこと。</p>
<p>株式会社 →「箱はできるけどノウハウがない」 福祉→「ノウハウはあるけど、それでも足りない」</p>	<p>ありがとうございました。上の乖離をどうやったら埋めれるのだろうか、という事を考えています。強度行動障がいのある方をマッチングさせるには、ハードもソフトも両方大事です。ハード面は、まだまだ経験値が地域として足りないなと感じました。誰もどう作ればいいかが正直わからないと感じるのではないかな。ソフト面は、今回は支援者に限りませんが、こっちは強行研でやる内容を実践でき、かつ挫けずSVできればいいなと思いました。SVを受けれる風通しを良くするのもまた地域でやれないかなあと考えました。参加されている親御さんの思いも含め、非常に実りのある会でした。企画・運営、発表、皆様お疲れさまでした。</p>